

雪であそぼう！ at 大谷地小学校

1月12日(水)、「雪であそぼう！ at 大谷地小学校」が、大谷地小学校のグラウンドで行われました。

今年は例年になく大雪に見舞われたので、前日の会場作りでは、除雪をただけで自然と「坂すべり」の山が、しかも例年の倍以上の大きさであつという間に出来上がってしまいました。



人がいっぱい雪であそぼう！！

はたどりつかないようになっていたため、それが「悔しい！」と何回も挑戦するリピーターが続出(?)していました！それから、当日の朝、急ぎょ出来た「旗取り競争」のコーナーも学生ボランティアの方々に担当してもらい、盛り上がっていました。

今年は、東白石中学校の「白石でっち奉公」で、「まちづくりセン



でっち奉公で作ってもらった案内版



たからさがし 何がでるかな？

当日は、スタッフを含め500名以上の方々が参加し、どこのコーナーを見ても人でいっぱい大盛況でした(*^_^*)。

中でも今年の「迷路」は「じゃんけん」に負けたり「なぞなぞ」の答えを間違えると簡単に「出口」まで

ター」に来ていた学生さんたちに「雪であそぼう！ at 大谷地小学校」の案内板を2枚作成してもらい、当日グラウンドのフェンスに張りました。

「そりあそび」のコーナーにも、東白石中学校の陸上部とテニス部みなさんがボランティアできてくれましたよ♪。

毎回、地域の保育園や幼稚園や高校や大学の学生ボランティアで参加して下さる学校も増えてきています。

このような地域のイベントを通じて、小さなお子さんや、町内の方達と、交流が広がってほしいな~と思いました。

※山本取材員は地区を転出されるため、今回は最後の記事となります。

山本さん、いつも暖かい記事をありがとうございました。いつまでもお元気で。



前日の会場づくり



なかなか出られない雪の迷路



おにいさん、おねえさんとそりあそび

取材担当：山本

第19号

地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内を取材し、年3回発行しています。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります！



平成23年白石区成人式

白石東地区から石原君と佐々木さんが「新成人のことば」

平成23年1月10日(月・祝)14時から札幌コンベンションセンターで「2011年白石区成人式」が開催されました。

区内で成人を迎えたのは、平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた1,824人で、このうち1,109人が晴れ着姿で式典に出席しました。

式典では、実施委員会委員長から新成人を激励するあいさつが述べられた後、札幌市長(白石区長代読)と白石区町内連合会連絡協議会会長から、お祝いの言葉がありました。



新成人のことばを述べる石原君と佐々木さん

その後、白石東地区の石原君と佐々木君の二人が新成人代表として「私たちは、この伝統ある白石区で生まれ育ったことを誇りに思い、これまでこの地で得たたくさんの経験を生かして、勇気と信念を持ってさらなる広い世界へ羽ばたいてゆく決意です。」と新成人のことばを堂々と立派に述べられました。

石原君と佐々木さんは東白石中学校で生徒会の副会長を務めた仲で、現在は東京と札幌の大学で勉強しています。

取材担当：大瀬戸

「白石でっち奉公」

平成22年10月26日(火)に東白石中学校2年2組の友田瞬介君と2年3組の茂野優斗君が白石東まちづくりセンターに「白石でっち奉公」でやってきました。

まちづくりセンターの業務や地域との係わりについてまちづくりセンターの所長さんからお話を聞いたあと、1月12日に行われる「雪であそぼう！ at 大谷地小学校」の案内板を2枚作成しました。



会場に貼られた二人の案内版

案内板の趣旨と説明を聞いて、二人で相談しながら一生懸命制作してくれました。

最初のうち緊張していた二人もだんだんうちとけ、笑顔も見られるようになりました。

二人で作ってくれた案内板は、催しを華やかに飾りしっかり役立っていましたよ。

友田瞬介君 茂野優斗君ありがとう。これからもがんばって！！

取材担当：松原



案内版を制作する友田君と茂野君

取材スタッフ 岩井〔町連〕・長井〔体育振興会〕・中村〔交通安全母の会〕
山本(茂)〔単町〕・大瀬戸〔単町〕・松原〔単町〕・山本(恭)〔単町〕
お問い合わせ「白石東地区まちづくり協議会」
〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内
TEL: 011-862-0813 FAX: 011-862-8694 (休館: 土・日・祝日)
Email: shiroishihigashi@yahoo.co.jp

スタッフ募集中!

編集部より この度の東北地方太平洋沖地震の犠牲となった方々に心より哀悼の意を表し、被災された皆さんに心からのお見舞いを申し上げます。

「白石東」スポーツで行こう!

★第38回 白石区民卓球大会

平成22年11月23日(火・祝)に白石区体育館で白石区民卓球大会が開催されました。

参加選手総数が130人、小学生男子、小学生女子、中学生男子、中学生女子、一般男子、一般女子、壮年男子、壮年女子の個人戦と、4地区代表による団体戦が実施されました。

【団体戦】4地区代表によるリーグ戦の結果、3勝0敗で白石地区が優勝、2勝1敗で東札幌地区が準優勝、第3位には1勝2敗で北白石地区でした。

白石東地区は、セットカウント1対2などと善戦しましたが0勝3敗で4位でした。

【個人戦】小学生男子は、出場選手33名中30名が白石東地区の子供達で、上位を独占する結果となりました。

小学生女子は、7名中6名が白石東地区からの参加で、優勝は逃したものの、準優勝・第3位と健闘しました。

中学生男子は、35名中5名が白石東地区の参加でしたが、善戦及および入賞はなりませんでした。一般女子は3名のうち白石東地区より1名で、リーグ戦は1勝1敗で準優勝でした。

壮年男子は、9名のうち2名が白石東地区から参加し、リーグ戦で白石東地区から参加した方がブロック1位で決勝トーナメントへ進みましたが善戦及および準優勝となりました。

この卓球大会には、白石区8連合町内会より130名の参加でしたが、そのうち白石東地区より49名が参加し参加最多の出場者数で、試合の内容も随所に好プレーがみられました。



善戦する白石東チーム

★第19回 白石東地区室内スポレク大会

第19回白石東地区スポレク大会が、平成23年1月30日(日)に大谷地小学校体育館で開催されました。

実施種目は、ミニバレーとテニポンの2種目を実施致しました。

ミニバレーには、少年野球の大谷地ヤングタックスの父母で3チーム、柏タイガースの父母で1チーム、白樺MBロジャースの父母で1チーム、大谷地第一ファイターズの父母で1チーム、青少年育成委員会・学校開放で構成した2チームによるリーグ戦で実施しました。



ミニバレー ナイスレシーブ!!



テニポン さあこい!!

★第20回 白石区民室内スポレク大会

白石東地区スポレク大会の結果をもとに、平成23年2月27日に開催された第20回白石区民室内スポレク大会(白石区体育館)に地区代表として参加しました。

白石東地区から、ミニバレーに4チーム、テニポンに5チームが出場しました。

ミニバレー混合の部に参加した白石東地区Aチームは、予選準決勝は1点差で敗れ決勝進出を逃しましたが、3位決定戦でもフルセットの熱戦でしたが力及ばずメダルを逃し4位でした。他の2チームもレベルの差が歴然であったものの、1セットを取るなどの活躍がみられ試合終了後の表情は明るく、またの機会での出場を話

経験の乏しいなか、変化の大きいボールを追いかけ、和気あいあいなかでゲームを楽しんでいました。

リーグ戦ののち、優勝決定戦、3位決定戦を行い、優勝が学校開放Bチーム、準優勝は大谷地ヤングタックスCチーム、第3位は学校開放Aチームでした。

テニポンでは、12名の参加で、ペアを変えながらゲームを進めていました。

テニポンでは、白石まちづくりセンターの池田所長も初めての経験ということで、とまどいながら参加していました。

しておりました。テニポンでは、混合の部白石東Aチームが優勝、女子の部白石東Aチームが第3位となりました。また、男子の部には板垣町内連合会長が出演し、目標であった一回戦突破を果たし、満面の笑顔でした。他の地区では見られない画期的な参加です。

白石東地区では、春のマラソン大会、春秋2回のグランドゴルフを楽しむ会夏の少年野球大会、卓球大会、冬の室内スポレク大会を開催しております。

また、白石区では、9月には区民ふれあい健康マラソン大会、10月に卓球大会、2月に室内スポレク大会が開催しております。安心・安全なまち、笑顔のある楽しいまち、各種スポーツイベントにもおおいに参加し、健康・保持・増進に皆さんとともに努めていきたいものです。

平成23年度も各種スポーツ大会を開催する予定でありますので、より多くの皆様のご参加をお待ちしております。取材担当:長井



試合中の板垣会長

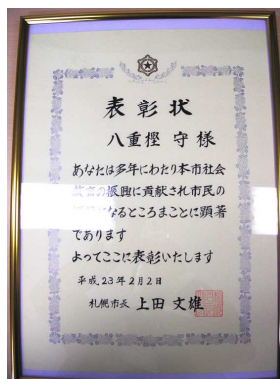
白石東地区受賞ラッシュ

白石東体育スポーツ振興会 札幌市民スポーツ賞

平成3年に設立されてから19年にわたり、大谷地小学校体育館の学校開放を管理し、地域と協力して少年野球大会やマラソン大会などのスポーツ大会やグランドゴルフ大会など、住民へのスポーツの普及や交流・親睦に取り組んでこられた会の成果や活動が評価されて、今回の表彰となりました。2月9日の表彰式では、上田文雄札幌市長から同会の八重樫守会長に大理石の素晴らしい表彰楯が手渡されました。まちのみんなで頑張った証、素晴らしい受賞です。



市民スポーツ賞の楯



社会教育功労者賞の賞状

八重樫守さん 札幌市社会教育功労者表彰

長きにわたり、少年野球チームの監督をはじめ、青少年の健全育成、体育活動の振興に寄与されていること。また、白石東地区センター、白石東会館の運営委員、白石東地区体育スポーツ振興会会長など、他面にわたり地域の社会教育振興に大きく貢献したことを賞して贈られたものです。

当地区において、地域の体育スポーツを通じて子供達から高齢者まで各世代の社会教育振興にご尽力いただいている八重樫さん。

これからも白石東地区をよろしく願います。

中村竹子さん 北海道社会貢献賞(交通安全功労者)

交通安全に対する深い理解のもと、永年にわたり地域において交通安全運動に積極的に参加され、交通安全思想の普及や交通事故の防止に精力的に取り組んでこられたことを賞して贈られたものです。

中村さんは、白石東地区交通安全母の会会長としてさらには、白石区交通安全母の会会長として永年にわたり交通安全早朝街頭啓発、薄暮の交通安全街頭啓発など、交通安全母の会の活動とともに交通安全運動に励まれた功績が認められ今回の受賞となりました。

中村さんの受賞を心からお祝いいたしますとともに、今後も白石区、白石東地区の交通安全運動を宜しく願います。



北海道社会貢献賞の楯